

令和7年度（2025年度）一般廃棄物処理計画（案）について

1. 期間

令和7年（2025年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日まで

2. 位置付け

- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定められた、市町村の処理計画（※裏面参照）
- 日野市一般廃棄物処理基本計画（第3次日野市ごみゼロプラン）の年次計画

3. 前年度からの主な変更点

- 令和7年度の計画数値を設定
 - ・基本的には、直近の実績（令和5年度）を基にした数値。
 - ・ごみ・資源物の搬入先・処理方法は変更なし。

- 下記の表記を追加。

該当箇所	修正・追記等の内容
8 ページ ⑤再利用・再生品利用の拡大	『日野市ブランドのトイレットペーパーなどを 通し、再生品利用等の拡大を図る。』を事業 廃止により削除
9 ページ ③新たな資源化方法の検討	『粗大ごみとして回収されたプラスチック製品 の一部について、新たなリサイクルを検討。』 を追記

◇廃棄物の処理及び清掃に関する法律第六條

(一般廃棄物処理計画)

第六條 市町村は、当該市町村の区域内の一般廃棄物の処理に関する計画（以下「一般廃棄物処理計画」という。）を定めなければならない。

2 一般廃棄物処理計画には、環境省令で定めるところにより、当該市町村の区域内の一般廃棄物の処理に関し、次に掲げる事項を定めるものとする。

- 一 一般廃棄物の発生量及び処理量の見込み
- 二 一般廃棄物の排出の抑制のための方策に関する事項
- 三 分別して収集するものとした一般廃棄物の種類及び分別の区分
- 四 一般廃棄物の適正な処理及びこれを実施する者に関する基本的事項
- 五 一般廃棄物の処理施設の整備に関する事項

3 市町村は、その一般廃棄物処理計画を定めるに当たっては、当該市町村の区域内の一般廃棄物の処理に関し関係を有する他の市町村の一般廃棄物処理計画と調和を保つよう努めなければならない。

4 市町村は、一般廃棄物処理計画を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表するよう努めなければならない。